

前日からの雨は明け方には止み、次第に晴れ間が広がる晩秋の空の下、秋川渓谷は色とりどりの衣をまとめて私たち 11 名を迎えてくれました。あきる野市の市名由来のひとつと云われる阿伎留 神社に始まり、圧巻は黄金色に輝く 2 本の大イチョウのある広徳寺。その美しさに時を忘れて見入りました。秋川の流れと美しく色づく渓谷に癒され、昼食処『佐五兵衛』にて武田信玄ゆかりの『ほうとう鍋』のコース料理をいただきました。地酒『喜正』との相性は抜群でした。食後は、五日市郷土館、五日市憲法草案碑などを訪ねて、武藏五日市駅に解散しました。

武藏野俱乐部 漫遊フォト日記 秋色の秋川渓谷と五日市ほうとうを楽しむ

2024 年（令和 6 年）11 月 21 日（木）

前日からの雨は明け方には止み、次第に晴れ間が広がる晩秋の空の下、秋川渓谷は色とりどりの衣をまとめて私たち 11 名を迎えてくれました。あきる野市の市名由来のひとつと云われる阿伎留神社に始まり、圧巻は黄金色に輝く 2 本の大イチョウのある広徳寺。その美しさに時を忘れて見入りました。秋川の流れと美しく色づく渓谷に癒され、昼食処『佐五兵衛』にて武田信玄ゆかりの『ほうとう鍋』のコース料理をいただきました。地酒『喜正』との相性は抜群でした。食後は、五日市郷土館、五日市憲法草案碑などを訪ねて、武藏五日市駅に解散しました。

【行程】武藏五日市駅→勧農学校跡→阿伎留神社→広徳寺→昼食（佐五兵衛）→
五日市郷土館・旧市倉家住宅→五日市憲法草案碑→荻原タケ胸像（五日市庁舎通路）
→武藏五日市駅（解散）



秋川渓谷入り口にて ラッキーなことに前日からの雨は上がりました



阿伎留神社



ガイド役の野口さんからの説明を熱心に聞く皆さん



屋根と胴体が六角形の神輿



輝く大イチョウを背景にハイ一ポーズ



インバウンドの旅行者？　ひとりでセルフ写真を撮っていました。



広徳寺本堂裏手にあるタラヨウの葉。
楊枝などで文字が書け、切手を貼れば相手に届くとか。



佳月橋からの眺め



言語学者金田一晴彦先生の碑

『いつかいちどは 来たいと
思った 見ても見飽きぬ あ
き川に』



こんな色にも染まっていました。



沢戸橋からの眺め



昼食処『佐五兵衛』の入り口

料理のクオリティの高さに加えて従業員サービスの良さに感動しました。



五日市憲法草案碑の前にて
明治時代の人々の高い知性と熱い思いに打たれました。



荻原タケさんの胸像
日本初のナイチンゲール（看護婦さん）でした。